

R8 10月20日

運動会の感想（6年）

- ・9点差で負けてしまったのは悔しかったけれど、毎回負けていた大玉で勝てたのは嬉しかったです。フラッグやダンス、徒競走などの思い出が勝ちよりも大きな思い出を得ることができたから良かったです。 6
- ・今年は負けてしまったけど大玉ころがしは緑組より速かったし、フラッグもみんなと合わせられていてとても良い運動会になりました。来年は中学生だけど、来たら運動会に行きたいと思います。 6
- ・私は6年生なので、運動会が最後だったので、いろんなことに感動したけど、私がその中でも特に感動したのはフラッグとダンスです。なぜならフラッグとかは、旗のバサって言う音を響き渡せるのに、練習の時とか実行委員の意見として思ってたのは、なんかやっぱ息が合っていないし、なんか全然音とかがちゃんとしたバサって言う音じゃなかったから、なんか運動会までに間に合うのかなあみたいな。ちょっと不安だったけど、運動会のリハーサル時とかは何か今までの中で1番良かった気がして、これなら運動会本番音とかもバサってなるかなと思ったし、息とかも合う気がしてすごくいいなって思いました。実際に本番やってみたら自分は自分が今出せる全力を出せたと、みんなも何か真剣にやってみてすごくいいなと思えました。それですごく嬉しかったです。また結果としては白組は負けてしまって悔しいけど、みんな白組の人たちは頑張ってたから悔しいけどまあよかったって思いました。 6
- ・よくできたことは、大玉送りです。感動したことは、1年生と2年生の玉入れです。うれしかったことは、最後まで全力で楽しめたことです。 6
- ・よく出来たことは、最後の運動会で楽しく終わらせることです。徒競走や大玉送りで、良い結果でなくても楽しく終わることができました。感動したことは、緑が優勝した瞬間です。みんなで協力・努力し合って頑張った結果を聞いたときに緑全体が喜んで頑張ってた良かったと思えたからです。嬉しかったことは、2つあります。1つ目は、綱引きです。5年の時は引き分けばかりで、ちゃんと勝ったことがなかったけど、今年は、綱引き6年緑が圧勝することができたからです。2つ目は、フラッグです。練習の時は、思い通りにいかないところや、失敗してばかりだったけど本番で失敗が一つもなかったし、自分が納得いくフラッグをできたからです。” 6
- ・綱引きがよくできたと思います。3組みんなで力を合わせてスタートし、数秒で勝てたことや、6年生代表のときもみんなで勝つことができたのでとても嬉しく思います。また、ダンスとフラッグではたくさんの練習をした中で一番かっこよくできた

し、みんなではたをふったときに揃うばさっという音にとても感動しました。 6